

## 報告会概要

件名	都市計画道路中溝線整備事業に係る報告会	
出席者	相手先	○関係自治会 11名
	自所属	■市街地整備課 課長、係長、副主任 □新南陽総合支所地域政策課 支所長、次長兼課長、係長、主査
日時	令和8年4月21日(火) 18:30~19:15	
場所	新南陽総合支所 1階 会議室	
主な説明内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業内容の説明</li><li>・交差点整備計画についての説明</li><li>・事業施工期間の延伸についての説明</li><li>・今年度の工事予定についての説明</li><li>・質疑応答</li></ul>	
配布資料等	提供資料：回覧用資料	
<b>【説明内容】</b> 1. 中溝線の事業概要と交差点整備計画の決定、事業施工期間の延伸及び今年度の工事予定について ※スクリーン表示による説明		
<b>【質疑応答】</b> (質) 中溝線整備事業の目的と都市計画道路浜田線ができる目安及び通行できなくなるのはいつ頃か。 (回) 中溝線整備事業の目的は大きく2点あり、1つは交通の円滑化、もう1つは通学路でありながら歩道がなく、危険な状態であるため、両側に歩道を整備し安全な歩行空間を確保する目的で事業を進めている。都市計画道路浜田線の事業の計画はあるが、実施時期は未定である。  (質) 以前から工事をされていましたが、何がネックになり、工事が中断しているのかお聞きしたい。 (回) 国からの交付金を活用し、事業を進めているが近年、要望額に対して交付金が少なく、必要な予算確保ができなかった。また、資材単価や人件費の高騰により、事業費が高くなり進捗が遅れた。  (質) 安全面という意味で道路の拡幅は早くやってもらいたい、具体的な目標はあるのか。 (回) 10年間かけて事業を進めるのではなく、早期完成を目指して事業に取り組んでいきたい。市議会からも「早期の整備を目指し、予算確保に努めるよう」という貴重なご意見をいただいております、国の交付金を活用するとともに、必要な財源を確保し、事業の進捗に努めていきたい。  (質) 具体的にどういう順番でやろうとしているのか。 (回) 中溝線の拡幅を優先的に整備し、その後、国道の交差点改良を行う。中溝線の拡張後、国道2号から進入できるように右折レーンを設置する。また、市道470号線に歩行者と自転車が通行できるようスロープを設置し、車の通行不可となる。西側交差点は都市計画道路浜田線ができるまでの暫定形として、現在と同じように信号交差点となる。  (質) 中溝線の事業進捗はどのくらいなのか。該当される住民との交渉も計画通り進んでいるのか。 (回) 用地取得率は76%、建物等の移転率は65%となっている。用地取得等は相手方がいることなので一概に		

は言えないが、順調に進めており、早期の完成を目指している。

(質) 西側の交差点を閉鎖する目的は何ですか。

(回) 東側交差点と距離が近く、危険であることから閉鎖する計画としていた。しかしながら、地域の方の利便性等も考慮し、暫定形として西側の交差点は閉鎖せず、都市計画道路浜田線を整備した後、閉鎖する計画としている。

(質) 先ほどの話で暫定的に西側交差点を残すといいましたが、暫定の間は危険ではないのか。

(回) 警察及び国と協議し、中央分離帯の改良、区画線による誘導、案内標識の設置などの安全対策を講じる計画としている。

閉会